

藝術研究所 研究調査報告書

8

2009

大阪芸術大学藝術研究所

ご 挨拶

大阪芸術大学藝術研究所

所長 松井 桂三

『研究成果報告』第8号をお届けいたします。

この報告書は、平成20年度の公募の中より藝術研究所運営委員会
が認めた補助費による研究調査の成果をまとめたものです。

本学に於ける研究調査活動が、より活性化することを願い、来年度
以降も研究調査補助の活動を継続してまいります。特に総合芸術大学
の特性を生かした、領域を超えた共同研究調査は、大いに歓迎いたし
ます。

またこの報告書に対する批評・感想などお気づきになった点は当研
究所宛にご連絡下さい。

藝術研究所研究調査完結研究課題一覧表

(平成 20 年)

研究ディレクター	研究課題	頁数
中山 一郎 (教養課程)	さいごの琵琶盲僧 永田法順師が伝承する釈文(しゃくもん)の記録・保全とその伝習に関する研究	4
藪 亨 (教養課程)	「文化の学としての出版・編集論構築のための基礎的研究(2)」	28
太田 米男 (映像)	玩具映画および映画復元・調査・研究プロジェクト(玩具映画プロジェクト)6 映画保存と活用に関して3(国策映画を中心に)	30
山 縣 熙 (文芸)	ライカと写真行為の革新 — 写真の可能性について	54
山 縣 熙 (文芸)	終戦直後の〈カストリ雑誌〉の総合的研究	57

※各氏名の肩書きは、研究調査補助費申請書申請時の役職で掲載しています。

さいごの琵琶盲僧 永田法順師が伝承する釈文(しゃくもん)の 記録・保全とその伝習に関する研究

研究年度・期間：平成20年度

研究ディレクター：中山 一郎
(教養課程 教授)

共同研究者：小堀 豊子 奥原 光
(放送学科 教授) (演奏学科 教授)

学外共同研究者：薦田 治子 角 美弥子 正見 契
(武蔵野音楽大学音楽 九州大学大学院芸術 株式会社アド・ポポロ
学部 教授) (工学府 学術研究員) (Webデザイナー)

日向琵琶盲僧 永田法順師*は、昔ながらに琵琶を背に檀家(約970軒)を一軒ずつ訪ね歩いてご祈願を行い、琵琶の伴奏で「釈文(しゃくもん)」(仏教説話や教えをやさしい口語体で説く叙事詩)を吟ずる、我が国で唯一(恐らく、最後)の琵琶盲僧である。(*:宮崎県延岡市・天台宗長久山浄満寺十五世住職。2001年2月「延岡市無形文化財」、及び2002年10月「宮崎県無形文化財」指定。2006年10月「宮崎県文化賞」受賞。1935年9月生まれ。)

このような、いわゆる芸術家や演奏家とは明らかに一線を画する在野の宗教者である琵琶盲僧の演唱については、これまで申請者らによって、釈文の演唱、及び檀家廻りの音響映像(音と映像)の収録が大規模に行われており(全集『日向の琵琶盲僧 永田法順』(編者：中山ほか、2005年) = 全集中の6枚組CDと解説書によって「平成17年度文化庁芸術祭大賞(レコード部門)」を受賞)、この全集によって釈文の全曲収録は一応完了したといえる。

しかしながら、釈文の具体的な「琵琶の弾法」や「うたい回し」の詳細な記録については不十分な状態にあるといえ、従って、琵琶盲僧の存在自体が無くなるのではという危機的状況にあっては、それらの記録・保全、及び永田師自らの指導を受けながらの演唱の伝習は、現在が最後の機会であると考えられる。

そこで本研究は、最後の琵琶盲僧といわれる永田法順師の、①釈文演唱の更に詳細なる音響映像の収録を行うこと、②師から釈文の教習的な伝習を受けること、及び、③後世に復元可能な形で「琵琶の弾法」の記録を残すこと、を目的とする。

この目的を達成するため、本年度は次のような研究を行った。

①と②について：2008年12月13,14日の2日間、学外共同研究者のビデオ・カメラマン/正見契氏((株)アド・ポポロ)と共に永田師の檀家廻りに同行させていただいて、檀家廻りでの所業を収録し、浄満寺本堂にて釈文の伝習を受け、また、2台のビデオ・カメラを用いて琵琶の弾法の詳細なる収録を行った(カメラの1台は左手の「押弦」を、もう1台は右手の「撥捌き」の収録を行った)。

③について：②の伝習では、その時のみの一過性とならざるを得ないので、後世に復元可能

な形で琵琶の弾法の記録を残すことを目的として、報告書『日向琵琶盲僧 永田法順の琵琶の弾法』を作成した。本報告書は、DVD 1枚とその解説書で構成され、DVDでは釈文『琵琶の釈』の冒頭部分（約6分間）を釈文演唱の例として、1. 左右2画面による「押弦」と「撥捌き」の映像、2. 全体映像、及び、3. 調弦風景の映像、を収録している。また、解説書では、弾法の解説と共に、歌唱パートと琵琶パートの5線譜、及び、琵琶パートのタブラ譜（奏法譜）の3段にわたる譜面を掲載している。この譜面化によって、琵琶の初心者であっても釈文の演唱が可能であるものと考えられる。（なお、同報告書は100部作成し、「非売品」として全国の研究者に配布の予定である。）

このように、盲目であるが故に文字を持たず、従って、盲僧自体による所業の記録が殆ど存在しない現状にあっては、同報告書の持つ学術的・文化的意義は大きいものと期待できる。

（以下に同報告書の全文を掲載する。）

日向琵琶盲僧 永田法順の琵琶の弾法

1. はじめに — 盲僧琵琶の伝承のために

宮崎県延岡市の天台宗浄満寺の住職 永田法順師は、盲僧の伝統を今日に伝える貴重な存在である。これまで、全集『日向の琵琶盲僧 永田法順』（琵琶盲僧・永田法順を記録する会発行、2005）によってその活動はDVDで記録され、またその伝承する釈文（しゃくもん）は、琵琶の伴奏で唱えられる経文も含めて、丁寧な記録録音がCDで作られている。

しかしながら、伝承という観点からこれらの記録をみると、必ずしも充分とは言い切れないうらみがある。単に映像や音を記録しただけでは、次の世代に音楽を伝承することは難しいからである。望ましい伝承の形は、次に伝承を担う人が、直接、永田師から琵琶の奏法と歌唱法を習得することだが、生活環境の大きな変化のためにその人材の確保も難しい。

そこで次善の策として本報告書では、楽譜を作成して、DVDに添え、演奏法がよりいっそう分かる形で残すことを試みることにする。（おことわり：永田法順師の呼称は、以下の文中に於いては永田とする。）

2. 楽譜の作成について

2-1 採譜の手段 — 五線譜と琵琶奏法譜の併用

西洋音楽の記譜法である五線譜は音の長さや高さを示すことに優れている。しかし、五線譜は、琵琶の奏法を示すことができない。琵琶の奏法を示すには、明治以来、記譜法の工夫が重ねられてきた近代琵琶のタブラチュア譜が便利である。同じ琵琶の楽譜でも、重音奏法が中心で、あまり旋律的な動きをしない雅楽琵琶の記譜法は、永田の弾法を記すには不都合である。そこで琵琶奏者である矢崎弘二氏の協力を得て、筑前琵琶の奏法譜をもとに、盲僧琵琶の

記譜法を考案して五線譜に併記することにした。この奏法譜は、奏法を示すことには優れているが、音高と音価の記述は得意ではない。そこで、五線譜と琵琶の奏法譜を併記することで、そのどちらも示せるように工夫した。

2-2 五線譜作成の手順と方針 — 規範譜の作成

採譜に際しては、忠実な記述譜を作ることよりも、伝承の手助けとなる規範譜を作ることを念頭に置いた。そのため以下のような手順で作業を進めた。

まず、永田に伝承用の演奏として釈文『琵琶の釈』の冒頭部分を演奏していただき、これをソルフェージュ能力のある学生（前田菜々子：武蔵野音楽大学在学）が聴いて五線譜に採譜した。その上で、山鹿良之（熊本の盲僧。故人）の伝承の教習用ビデオ作製した経験のある矢崎弘二氏と、永田の伝承の音楽的研究を行ってきた薦田治子が協議しつつ、次のような操作を行って五線譜を補綴した。

- ①曖昧な音は、従来の永田の録音類や奏法からあるべき音を判断して置き換えた。しかし、採譜のもととなった録音とできるだけ齟齬を来すことのないように心掛けた。（例えば、冒頭の重音の部分では、倍音が聴こえたので、当初、本来は弾いていないはずの高いミの音を記したが、これを削除した。また、弾き損なって出ない音、たまたま隣の弦に触れて鳴ってしまったと思われる音も、必要に応じて追加・削除を行った。）
- ②押し手の加減から、音高が上り切らないものも、従来の演奏例から半音の押し手と判断して実音よりやや高めに記したものもある。（例えば、第2弦、第2フレットはソ#だが、押し具合によってはやや低目に聴こえる。）
- ③琵琶の手のリズムには、はっきりした拍が存在する。拍子構造は必ずしも明確ではないが、便宜的に4分の4拍子で記した。しかし、すべての小節に4拍分の音符が書き込まれているとは限らない。
- ④旋律型やリズム型の存在が指摘できる場所は、符尾の結び方などが、できるだけ同じ表記になるよう心掛けた。基本的には、低いシが拍の表に来るようにした。

以上の形で譜を作成したが、いずれは学習者が永田の面前で演奏して、永田に五線譜と奏法譜の2種類の楽譜の確認をするべきであると考えている。伝承はあくまでも師匠から弟子への口頭伝承が基本だからである。



3. 永田法順の伝承 — 釈文の音楽的特徴

本DVDに収録された映像に基づいて、釈文の音楽的特徴について以下に記す。法順が檀家などで実際に演奏する際には、もう少し複雑な旋律の動きも含まれるが、以下では初心者用の演奏バージョンの特徴ということになる。

3-1 歌の旋律の特徴

声のパートの旋律は、すべて音高確定音で歌われる。義太夫節や浪曲のようにコトバや、コトバとフシの中間的な様式は用いない。

その旋律は、ファ#を中心とするミファ#ソの3音旋律が基本で、狭い音域で歌われる。都節音階といってよいであろう。フレーズ単位で旋律の形をみると、大まかに、2種の型がある。冒頭型は、段落の冒頭で歌われる一つないし二つのフレーズで用いられるもので、ミで始まり同音反復を基本として、ファ#との間を何回か行き来して、最後にファ#で終わる(譜例1の冒頭型)。基本型はそれ以外で用いられるもので、ソから始まりファ#ミと同音反復しながら順次下行して、最後にファ#に上って終わる(譜例1の基本型)。この形を段落の終わりまで何回も繰り返す。終止を示す琵琶の旋律型により段落を取り、場合によっては琵琶の間奏を挟んで、また次の段落が冒頭型で始まり、基本型の繰り返して歌われていく。

冒頭型	
基本型	

(作譜：薦田治子)

譜例 1. フレーズ単位で見た場合の2種の骨格旋律

フレーズの冒頭は、いきなりミヤソで始まらず、しばしば低いシの音からシミとかシソというふうになる。また、場合によっては、シから直接ミヤソへ行かず、シドの2音間をしばらく上下してからミヤソに入る場合がある。また、たまにフレーズの真ん中あたりで高いシまで上行することがある。フレーズ末では、ややメリスマ的・装飾的な声の上下が追加されることもあるが、これらに用いられるのも基本的にはミファ#ソの3音である。またフレーズ末が、ミのまま終わったり、ソやシに上がって終わることがあるが、これらも基本型の変化したものと考えられる。

フレーズの長さは、永田の息継ぎの都合で随時変化する。時折、コブシが用いられるが、旋律は同音反復と真っ直ぐの引きが中心で、あまりメリスマ的な動きは用いない。

詞章の内容に合わせて、写実的な表現をしたり、声に強弱をつけたり、特殊な旋律を用いることはなく、上記の定型に則って淡々と詞章を歌っていく。

3-2 琵琶の旋律の特徴

調弦は三味線の本調子と同じ、シミシで、Ⅲ、Ⅳ弦を同音に調弦して複弦として用いる。乗

弦（上駒）上で、各弦に弦の切れ端を巻きつけて、サワリの装置としている。声のパートが都節音階であるのに対して、琵琶のパートは中間音が半音高い律の音階を用いている。声のパートの中間音を永田が意識的に下げて歌うように工夫したという。しかし琵琶には古い律の音階が残っている。

琵琶の旋律は、段落音型、地の音型、歌唱音型の三つに大きく分けられる。二分音符ひとつと四分音符ふたつからなる段落音型（採譜の第1、第10小節など）は、段落の開始や終止に用いられる。他の音型から段落音型に移行するときには、固有の接続用の音型（採譜の第8～9小節）が使われることが多い。ここで歌が歌われることはない。1曲の終わりに奏される二分音符二つの音型もこの段落音型の変形と考えられる。

第Ⅰ弦と第Ⅱ弦の開放弦を八分音符で往復する地の音型（採譜の第13小節や第18小節など）は、専ら歌の伴奏に用いられる。これだけ弾いていても、一応、伴奏の役割は果たすが、単純で変化に乏しい。

声の旋律を十六分音符の同音反復を用いながらなぞる歌唱音型（採譜21～22、26～27小節など）は、♪♪♪♪♪♪というリズムで始まり、時折、低いシの音を交えながら、同音反復を繰り返しつつ順次進行で旋律が上下行する。基本的には声の旋律の動きをなぞるが、関係なく上下することもある。また、間奏部分にもこの音型が使われる。この音型のときには、しばしば第Ⅳ弦だけが用いられる。

地の音型と歌唱音型は截然と分かれているわけではなく、時に交じり合って歌詞とのあわせ具合に応じて臨機応変に用いられる。

3-3 楽器の拵えについて

琵琶を演奏するためには、楽器の準備が必要である。通常は袋から出して、調弦をし、演奏に入る。しかし、弦が切れれば取り替えることになる。腹板上に取り付けられた覆手に弦の一端を固定し、もう一端を糸蔵の中の糸巻の孔に通して巻き上げる。海老尾に近い糸巻から順に第Ⅰ弦、第Ⅲ弦、第Ⅱ弦、第Ⅳ弦を巻き付ける。琵琶正面から見た場合、左側の糸巻き二つが第Ⅰ弦と第Ⅱ弦であり、右側の糸巻き二つが第Ⅲ弦と第Ⅳ弦である。乗弦（上駒）上で、弦に、余った弦の切れ端を結びつけサワリを付ける。残る3本の弦も同様に琵琶に張り、それから調弦をする。DVDの調弦の映像も参照されたい。


4. 採譜の凡例

■楽譜について■



1. 譜は3段組とし、最上段に声のパートを、第2段目に琵琶のパートを五線譜で記し、3段目には4線の琵琶の奏法譜（タブラチュア譜、タブ譜）を記した。
2. 五線譜の調号は、琵琶は#3つ、声は#2つで記した。琵琶は律音階、声は都節音階になる傾向があるためである。
3. 永田の演奏に絶対音高は無いが、三味線の五線譜表記の習慣に従って、第I弦の開放弦音をシにする。なお、付属DVDのサンプルの第I弦開放弦の実音はラで、楽譜に表記された音より1オクターヴと1音低い。
4. リズムは2拍子系なので、便宜的に4分の4拍子で記した。ときに、4拍持たない小節もあるが、あえて拍子記号を書き換えることをしていない。
5. 一般的に、声のパートは器楽のパートとズレて演唱されることが多い。永田の演奏も同様で、琵琶の音と歌詞とを正確に対応させることは難しい。また、毎回、同じ対応関係を示すとも限らない。従って、ここで示す琵琶の拍と歌の拍との対応関係は大まかな目安に過ぎない。
6. 時折、声のパートに用いられるコブシはトリルの記号を用いて表す。

■奏法譜の凡例■

- ①タブ譜の4本の線は、下からI、II、III、IVの4本の弦を現す。楽器を正面からの映像で見るときに、弦は左からI、II、III、IVとなる。
- ②開放弦音を白丸で、押弦音を黒丸で示す。
- ③勘所（柱）は上から順にアラビア数字で1, 2, 3, 4, 5と記す。押弦音を示す黒丸に付された数字は、この勘所を表している。
- ④同じ勘所を強く押し込んで音高を上げるときは「オ」を併記する。押し込みが用いられるのは、第II弦第2柱と第III弦・第IV弦の第6柱の2ヶ所で、いずれも音高は押し込みを用いない音より半音高くなる。
- ⑤スクイは「V」で示す。
- ⑥ウチは、直前の音とスラー「」で結ぶ。

5. おわりに

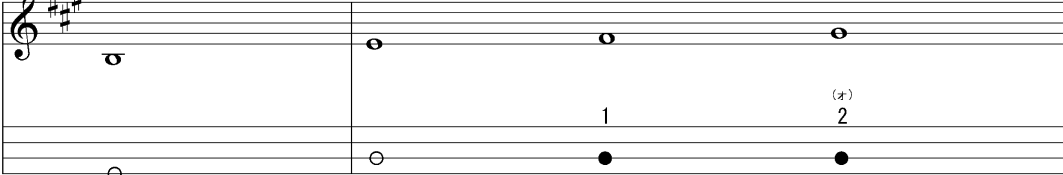
永田が演唱する釈文の一部の五線譜と琵琶奏法譜を作成することによって、伝承する場合に演奏法がよりいっそう分かる形で残すことを試みた。本報告書が、将来に渡っての伝承にお役に立ち得れば望外の幸せである。最後に、採譜や譜面の清書にご協力いただいた矢崎弘二氏、前田菜々子氏、角美弥子氏に深謝します。

平成21(2009)年3月

共同研究者：薦田治子（武蔵野音楽大学音楽学部教授）記

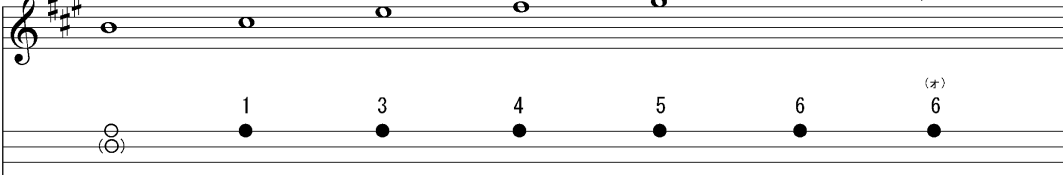
各弦の開放弦と柱の音

I 弦 II 弦



Musical notation for strings I and II. The key signature is three sharps (F#, C#, G#). String I has an open string note (circled). String II has notes with fingerings 1 and 2, and an open string note marked (オ).

III・IV弦



Musical notation for strings III and IV. The key signature is three sharps (F#, C#, G#). String III has notes with fingerings 1, 3, 4, 5, 6, and an open string note marked (オ). String IV has notes with fingerings 6 and an open string note marked (オ).

琵琶の積

(冒頭部分)

♩=80

実音は長9度下

声

琵琶

タブ譜

The first system of music consists of three measures. The vocal line (声) is silent. The琵琶 line (Pipa) starts with a whole note chord of G4 and B4, followed by eighth-note patterns. The guitar tablature (タブ譜) shows open strings for the first two measures and fretted notes (1, 1, 3) for the third measure.

声

琵琶

タブ譜

The second system consists of two measures. The vocal line (声) is silent. The琵琶 line (Pipa) continues with eighth-note patterns. The guitar tablature (タブ譜) shows fretted notes (3, 4, 3, 4, 5, 4, 5) with vibrato marks (v) and rests.

声

琵琶

タブ譜

The third system consists of three measures. The vocal line (声) is silent. The琵琶 line (Pipa) continues with eighth-note patterns. The guitar tablature (タブ譜) shows fretted notes (3, 4, 3, 4, 1) and open strings in the final measure, with a circled '2' and '1' indicating a specific fingering or ornament.

9

声

琵琶

タブ譜

1 - - 2 1 - 2 1

(オ) (オ)

1 - - 1 - -

12

声

琵琶

タブ譜

い た だ き は

14

声

琵琶

タブ譜

し み つ し ゅ お ら

い ろ く じ ん

3 - -

16

声

ず お の し ら

琵琶

16

3 \bar{v} - -

4 \bar{v} 4 3 \bar{v} - -

タブ譜

18

声

しゅくせ いざんとは

3

よつ の て ん じ ん

琵琶

18

18

タブ譜

20

声

じゅげつがきちじょうて

ん

琵琶

20

3 \bar{v} - -

4 \bar{v} - - - \bar{v} \bar{v} \bar{v}

タブ譜

22

声

琵琶

タブ譜

さんぞ

24

声

琵琶

タブ譜

くのばちとはこくう ぞうぼさつ

26

声

琵琶

タブ譜

じゅつぱらのゆびの さえずりたもわ

28

声

てんの しらべ — て くちに

琵琶

28

5 -

6 - - -

28

タブ譜

31

声

てどくじゅ した てまつる ほそく びは だいしよ

琵琶

31

31

タブ譜

34

声

うもんじゅ えんざん はふ どうみょうおう

琵琶

34

34

6 - -

6 - -

34

タブ譜

37

声

琵琶

タブ譜

(オ) 6 (オ) 6 6 \bar{v} - -

(オ) 6 \bar{v} - - 6 \bar{v} - -

39

声

こ う は ほ う ら い ざ ん を い

琵琶

タブ譜

(オ) 6 \bar{v} - 6 \bar{v} (オ) 6 6 6 \bar{v} - - - - -

6 \bar{v} - - - - - \bar{v} - - - - - \bar{v} - - - - - \bar{v} - - - - -

41

声

— た だ い て か め の こ う も ま な べ た

琵琶

タブ譜

41 \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - -

\bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - - \bar{v} - -

43

声

り いしず き は まやぶ にん

琵琶

43

5 - 6 - 4 - - - 4 - - - 4 - - -

タブ譜

46

声

つ ず は や こ う ぼ さ つ は

琵琶

46

5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 -

タブ譜

48

声

ら は おう ぼ う の に よ ら い かい り ゆ う お う の お ん こ

琵琶

48

4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 -

タブ譜

51

声

に て まし ませ ば ほんじ は

51

4 - - - 5 - - - 4 - - -

タブ譜

53

声

ろ っ か ん の ん に て

53

4 - - - 5 - - - 4 5 3 - - - 4 - - - 3 - - -

タブ譜

55

声

まし ませ ば し だ い か い に も た と え た

55

3 - - -

タブ譜

58

声

り

琵琶

58

タブ譜

58

4 - - - -

3 - - - 4 - - -

60

声

琵琶

60

タブ譜

60

3 - - 4 3 4 - 1 - -

○ ○ ○ ○ v ○ ○ ○

62

声

な かに も に ん じ ゅ う と う た っ て

琵琶

62

タブ譜

62

○ v ○ ○ ○ v ○ ○ ○ v ○ ○ ○ v ○ ○ ○

64

声

— ふ た つ の お ん め — は — に っ こ う —

琵琶

64

タブ譜

(オ) 2 - 1 -

66

声

— が っ こ う — ち か い は — つ き ひ と — ご う し —

琵琶

66

タブ譜

68

声

— た て ま つ — る —

琵琶

68

タブ譜

(オ) 2 - - - 1

71

声

3

む っ の り ゆ う は ろ

琵琶

71

タブ譜

73

声

く じ の ぼ さ つ し ゆ う は し と ね は

琵琶

73

タブ譜

75

声

— な っ て そ う ら い け ん な る が こ れ

琵琶

75

タブ譜

77

声

び わ の は ん に や の

琵琶

77

1 1 1 1 1 1 - - (オ) 2 - - 1 2 (オ)

タブ譜

79

声

よ つ の お に して

琵琶

79

79

○ ○ ○ ○ v ○ ○ ○ v 1 v ○ v 1 v ○ v 1 v

タブ譜

81

声

の ち か き こ と こ れ に て

琵琶

81

81

○ v 1 v ○ ○ ○ 3 - - 3 v - -

タブ譜

83

声

— ましませうらい — けんなる — は

琵琶

83

タブ譜

85

声

85

琵琶

85

3 - - - - 4 - - - 4 - - - 3 - - 4 3 - - 4 3 - 4 -

タブ譜

87

声

だ い — い ち の お

琵琶

87

87

4 -

タブ譜

89

声

— とも う した て — ま つ る に

琵琶

89

タブ譜

91

声

は りょう じゅ せん だ しゃ か む に

琵琶

91

タブ譜

4 - - - - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 - 4 - 5 -

93

声

— によ ら い の お に て — ま し ま せ ば

琵琶

93

タブ譜

4 - - 5 4 - 5

96

声

琵琶

96

96

タブ譜

い こう

98

声

琵琶

98

98

タブ譜

も あ ら た に や し き を も た ん

100

声

琵琶

100

100

タブ譜

じ し ず め た て ま つ る

(オ) (オ)

103

声

だ い に の お と

103

琵琶

103

タブ譜

105

声

もう した て ま つる に は なる お

105

琵琶

105

タブ譜

107

声

に て ま し ま す が

107

琵琶

107

タブ譜

109

声

琵琶

109

6 - - - (オ) 6 - - 6 (オ) 6 6

6 - - - 6 - - - - - - 5 6

109

タブ譜

111

声

琵琶

111

4 - 5 - 4 5 3 - 4 3 4 - 1 - -

111

タブ譜

「文化の学としての出版・編集論構築のための基礎的研究(2)」

研究年度・期間：平成 20 年度

研究ディレクター：藪 亨
(教養課程 教授)

共同研究者：山縣 熙 (文芸学科 教授) 長谷川郁夫 (文芸学科 教授) 田中 敏雄 (教養課程 教授) 武谷なおみ (文芸学科 教授) 山田 兼士 (文芸学科 教授)

豊原 正智 (芸術計画学科 教授) 笹谷 純雄 (文芸学科 准教授) 出口 逸平 (文芸学科 准教授)

学外共同研究者：石塚 純一 (札幌大学文化学部 教授) 川上 隆志 (専修大学文学部 准教授) 瀧本 雅志 (岡山県立大学デザイン学部 准教授)

研究補助者：福江 泰太
(文芸学科 非常勤講師)

近年の傾向として、日本文学学科の文芸学化を反映してか、いくつもの大学に出版また編集に関する講座が設けられるようになったが、ジャーナリズム・情報学の一環、あるいは文学史・文化史講座の一部として扱われ、その問題の重要性にも拘わらず、現在のところ、各講師の経験、見聞、またその視野に捉えられた限りの問題を講ずるものにすぎないのが現状といえる。出版・編集は学問としては未開拓の領域に留まっている。編集・制作の技術をプラクティカルに教授することはそれなりに意義のあることと考えられるが、専門学校ではない大学という場においては、技術教育だけで十分とはいえない。それを支える理念構築 (のための第一歩) へのアプローチが急がれる。

とはいえ、そこにはさまざまなテーマが茫漠と想起されるばかりである。そこで、まずは「書物は一個の芸術作品である。つまり、一個の物体にすぎないが、品性を具え、特殊な思想の刻印を打たれた物体、また意志的な見事な秩序を目指した高貴な意図の存在を暗示する一個の物体である」(「書物および稿本について」というポール・ヴァレリーの言葉を手懸かりとして、理想の書物を実在化させる編集・出版という機能を、前年度の研究成果を踏まえてさらに追求した。

【A】本文(テキスト)について……編集

【B】本文の器としての書物について……出版

それぞれに対しての 1) 歴史的なアプローチ、2) 文化面からのアプローチ、3) 創造性の観点によるアプローチ、を複合的に試みた。

例として、

1) については、

- 古事記など口誦(声)から写本(文字)への移行過程に「編集」はどのように機能したかを考察した。
- ゲーテンベルクの聖書印刷を取り上げ、「思想の刻印」といったテキスト発生の初源的な

問題から【A】信頼すべきテキストの成立を目指すための「意志的な見事な秩序」としての、校正、校閲、索引の役割までを問うことを試みた。

2)については、グーテンベルク以降、複製技術による書物がどのように文化を先導したか、大量消費、マス・メディアの時代において本とは何か、を問うことを推進した。

ここでは時代を読む力とされる編集における「企画」の意味、そのあり方が対象とされた。

また、【B】の観点からは「高貴な意図」としてデザイン・装本の問題が浮かんでくる。ウィリアム・モリスとアーツ・アンド・クラフツ運動の仕事を21世紀の新たな観点から問うことを試みた。そしてその成果の一端を、〈ウィリアム・モリスと印刷芸術の再興；草創期の「ケルムスコット・プレス刊本」展（大阪芸術大学博物館、平成21年1月8日～27日）〉において報告した。

3)については、文芸作品成立に関わる編集のはたらきについて考察を深めた。

テーマは多岐に亘り、とりあえずは試み、問題提起のための研究ではあるが、文芸学科のみならず、他学科の関連講座担当者との連携、また学外研究員の協力を得て研究会を開催し、各自のテーマについて報告し論議した。

そして本年度の研究成果に関して、以下の個別研究テーマに基づいて、研究報告書を作成した。

- 1、山縣 熙 ・出版・編集の原理論について
- 2、長谷川郁夫 ・出版・編集の研究・調査
- 3、藪 亨 ・ウィリアム・モリスのケルムスコット・プレスについて
- 4、田中 敏雄 ・近世における画譜の出版・編集について
- 5、武谷なおみ ・出版・編集とイタリア文学の関係
- 6、山田 兼士 ・出版・編集と現代詩の関係
- 7、豊原 正智 ・出版・編集と映画の関係
- 8、笹谷 純雄 ・出版・編集と美術書の関係
- 9、出口 逸平 ・出版・編集と戯曲の関係
- 10、石塚 純一 ・出版文化史に関する研究・調査
- 11、川上 隆志 ・編集・日本文化史に関する研究・調査
- 12、福江 泰太 ・編集者の視座からの書誌学研究の可能性について
- 13、瀧本 雅志 ・表象文化に関する調査・研究

玩具映画および映画復元・調査・研究プロジェクト（玩具映画プロジェクト）6 映画保存と活用に関して3（国策映画を中心に）

研究年度・期間：平成20年度

研究ディレクター：太田 米男
(映像学科 教授)

共同研究者：中島 貞夫
(映像学科 教授)

遠藤 賢治
(キョウカ造形学科 教授)

学外共同研究者：松本 夏樹
(芸術計画学科 非常勤講師)

石原 香絵
(NPO法人映画保存協会)

豊原 正智
(芸術計画学科 教授)

志村 哲
(音楽学科 准教授)

宮島 正弘
(映像学科 客員教授)

森脇 清隆
(京都府京都文化博物館
学芸課 主任学芸員)

坂本 曠一
(音楽教育学科 教授)

藤岡 幹嗣

須佐見 成
(株式会社MAGICAウエストフィルム
事業部 常務取締役・部長)

犬伏 雅一
(芸術計画学科 准教授)

安井 喜雄
(プラネット映画資料図書館：
神戸映画資料館代表)

ジョン・R・バナデイ
(ロチェスター大学
Japanese & Film 准教授)

吉川 幸夫
(映像学科 教授)

上倉 庸敬
(大阪大学文学部 教授)

玩具映画プロジェクトは、6年間にわたり毎年テーマを決めて活動してきた。この間、既に消滅して「まぼろし」と思われていた無声映画フィルムを数多く発掘・復元し、玩具映画600余本の複製原版を収集することができた（別紙に一覧表を添付）。玩具映画フィルムは、20秒から3分程度の短い映像だが、大正期から昭和にかけて、戦争へ突き進む時代の歴史的にも貴重な映像資料といえる。1920～30年代の日本は、大正デモクラシーから関東大震災後の不況、左翼的な大衆運動の高揚、そして軍事統制の時代へとめまぐるしく変わる激動の時代だった。当時「活動写真」と呼ばれた映画は、政治・経済・文化と密接につながりながら、日本のモダニズム時代の一翼を担ってきた。玩具映画フィルムは、その「落とし子」的な存在で、時代を証言する資料的価値は大きい。

玩具映画の他にも、日本で現存最古と思われる95年前のフィルム「祇園の山鉦」（1913年）や、美空ひばりの「青空天使」（1950年、斎藤寅次郎監督）、円谷英二初の特撮監督作品「海軍爆撃隊」（1940年、木村荘十二監督）などは、すべて消滅したと思われていた映画であり、その発掘に貢献しただけでなく、復元に協力し、京都映画祭などで完成披露上映を行った。日活映画「特急三百哩」（1928年、三枝源次郎監督）は、世界的に評価の高いイタリアのボルデノーネ無声映画祭（Le Giornate del Cinema Muto 2005）で特別招待作品として上映され、一昨年の国際フィルム・アーカイブ連盟（FIAPF）東京会議2007では、特別に「玩具映画プロジェクト」を紹介する機会も与えられた。これらの活動を契機に、新聞やテレビなどのマスコミにも幾度となく採り上げられることになった。映画復元という地道な作業が社会的に徐々に認知され、日本映画史の発掘と復元、保存の意義を訴える上で、本プロジェクトが貢献できたことは、この研究活動の最も誇れる成果であったと自負している。

今年度は、収集した国策映画を中心に「映画保存と活用」をテーマとした。「明治天皇御大

葬」(17.5mm)、「乃木将軍の葬儀」(同)、「関東大震災翌日の記録」(35mm)、「大正天皇御大葬」(同)、「昭和天皇御大典」(同)、「大札特別観艦式」(同)、「関東軍ハルピン入城」(同)、「満州事変」(同)、「支那事変」(同)、「上海事変」(同)など、戦争に向かう激動の昭和史を映像で検証することが出来るようになった。貴重な映像も多く、随時公開していきたいと考えている。

当プロジェクトの柱である玩具映画フィルムの復元に関しては、これまで未発掘だった尾上松之助の「燃える渦巻」(1925年、池田富保監督作品)など多くの映画を復元すると共に、念願のホームページ (<http://toyfilm.jp>) を立ち上げ、また大阪芸術大学テレビ (OUA-TV) を通じて動画配信することになった。これらは研究成果の発表と共に、他の研究者への資料提供という形で生かされることを期待している。収集作品の中には不詳作品が多く、作品の題名や内容の情報を共有する事ともなると考えている。

3年目になる「映画の復元と保存に関するワークショップ」は、IMAGICA ウエスト (国内唯一の復元専用ラボ)、京都府京都文化博物館、大阪のプラネット映画資料図書館 (フィルム・アーカイブ) と本学のプロジェクトが主体となり、東京国立近代美術館フィルムセンターやNPO法人映画保存協会、フィルム会社、映画関連団体の協力を得て、産官学が一体となって開催している。この活動は、映画復元の専門的な人材育成の場であると同時に、情報交換の重要な機会となっている。本年度 (8月30日～9月1日、6日実施) は、初心者コースと応用コース (参加経験者) の2コースを設け、パテ・ベビー (9.5mm) フィルムの復元を研修テーマにして、尾上松之助映画出演1000本記念映画「荒木又右衛門」の復元を行った。活動は毎日新聞「なにわアカデミー」(6月24日付朝刊)、読売新聞全国版 (11月14日付夕刊一面トップ) で掲載され、「日本映画の復元と保存」が如何に緊急で重要な課題であるかをアピールすることができた。

このプロジェクトの期間中は、映画フィルムの発掘と復元に奔走してきた。この間にも経年劣化で消滅する作品も多く、10年前に活動をスタートしていればと悔やまれる。ここ数年間がナイトレート・フィルムの玩具映画にとっては限界ではないかと考えている。そういう意味でも、本プロジェクトは今回で一旦終了するが、今後も活動を継続する使命があると思っている。

新たな取り組みについては、芸術系大学としての本学の利点を生かした無声映画の生伴奏や活弁での上映会を実施したい。コレクションの中には、アメリカ動画「南京街 (The Chinatown)」があり、そのオリジナル楽譜も見つかっている。興味を持つ学生も現われ、音楽伴奏付きの発表の機会を持ちたいと考えている。また、映写機などの資料収集も進めてきた結果、歴史的な玩具映写機や初期の16mm、9.5mm映写機も集まった。本学博物館と連携して機材展示会も催したい。さらに、ホームページを充実させ、大阪芸術大学テレビとも連携を深めながら、収集映像や資料類をネット上で随時公開する。本プロジェクトが収集した貴重な映像資料を学内外の、また、他分野の研究者にも活用してもらえよう、今後も映像検索や公開の最良の方法を模索して行きたいと考えている。

末筆になりましたが、ご支援を賜りましたことに対し、心より御礼申し上げます。

大阪芸術大学
玩具映画および映画復元・調査・研究プロジェクト(収蔵フィルム目録) 2008

	ジャンル	作品名 <タイトルがない場合の仮題>	TO	ENC	全長	フレ-	着色	製造元
No.0057	邦画	アニメ C0801 <正ちゃんの動物地獄>						
No.0245	邦画	アニメ E0808 正ちゃんどリス君 新版海賊征伐				65	フル 染色(青)	ライオンフィルム
No.0242	邦画	アニメ E0805 正ちゃんの太平洋横断 第二巻 漫画				23	フル 青	ライオンフィルム
No.0346	邦画	アニメ F0204 正ちゃん椰子の木の上に				79	フル セピア?	ライオンフィルム
No.0059	邦画	アニメ C0803 底抜トドンちゃん 漫画				18	フル 青?	ライオンフィルム
No.0523	邦画	アニメ H0308 太郎さんの汽車 全一卷				60	フル 染色(青)	
No.0031	邦画	アニメ C0602 太郎さんの汽車 全一卷				71	フル 青	ライオンフィルム
No.0590	邦画	アニメ I0405 太郎さんの戦線突破				50	フル 白黒(カラーフイ)	ライオンフィルム
No.0546	邦画	アニメ H0705 探偵ターちゃん殺人電波				99	フル 青	
No.0581	邦画	アニメ I0305 探偵ターちゃん殺人電波				22	フル 白黒	ライオンフィルム
No.0344	邦画	アニメ F0202 凸ちゃんの連続連勝				29	フル 白黒	マルマン
No.0083	邦画	アニメ D0403 凸ちゃん戦争漫画 西部戦線異常なし				49	フル 青	
No.0217	邦画	アニメ E0601 <凸ちゃんもの>				101	フル 染色(青)	ライオンフィルム
No.0133	邦画	アニメ D0914 <忍術漫画警察署>				19	フル 青	
No.0592	邦画	アニメ I0407 のらくら曹長				27	フル 白黒	
No.0177	邦画	アニメ E0113 のらくろ鬼大尉 要塞総攻撃				52	フル 青	
No.0176	邦画	アニメ E0112 のらくろ鬼中尉 非常呼集の巻				54	フル 白黒	ライオンフィルム
No.0216	邦画	アニメ E0509 のらくろ鬼中尉 独立守備隊				51	フル 白黒	ライオンフィルム
No.0027	邦画	アニメ C0508 のらくろ鬼中尉とミッキーマウス芝居騒動				32	フル 白黒	ライオンフィルム
No.0240	邦画	アニメ E0803 のらくろ歓迎会				29	フル 白黒	ライオンフィルム
No.0084	邦画	アニメ D0404 のらくろ軍曹 空襲の巻				55	フル 青	キングフィルム
No.0244	邦画	アニメ E0807 のらくろ元帥 大艦艦式				52	フル 染色(青)	朝日フィルム
No.0513	邦画	アニメ H0203 のらくろ伍長				53	フル 青	キングフィルム
No.0278	邦画	アニメ E1302 のらくろ上等兵				102	フル 白黒	ライオンフィルム
No.0518	邦画	アニメ H0303 のらくろ二等兵 演習の巻				104	フル 青	キングフィルム
						21	フル 青	

No.0591	邦画	アニメ	10406	日の丸は輝く・突撃 白山漫画						53	フル	オレンジ	
No.0331	邦画	アニメ	E1707	ポンポンポン助天狗退治					○	1	フル	青	キングフィルム
No.0085	邦画	アニメ	D0405	満州事変漫画 錦洲城一番乗					○	54	フル	染色(青)	キングフィルム
No.0182	邦画	アニメ	E0203	満州事変漫画 馬賊大討伐					○	49	フル	染色(青)	ライオンフィルム
No.0226	邦画	アニメ	E0610	いたづら狸の巻 漫画紙芝居					○	51	フル	青	
No.0319	邦画	アニメ	E1615	お猿の艦隊 漫画	1936横浜シネマ・宮下万蔵作画				○	31	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0239	邦画	アニメ	E0802	お猿の校長 漫画					○	29	フル	青	
No.0615	邦画	アニメ	10703	お化寺						20	ST	白黒	
No.0063	邦画	アニメ	C0807	お化寺 全巻 マンガ					○	52	フル	染色(青)	キングフィルム
No.0270	邦画	アニメ	E1202	お化寺全巻 マンガ					○	16	フル	白黒	
No.0298	邦画	アニメ	E1502	隙平と猿吉	1932横浜・村田安司作画				×	47	フル	青	
No.0026	邦画	アニメ	C0507	隙平と猿吉 漫画	1932横浜・村田安司作画				○	105	フル	白黒	大毎キノグラフィ
No.0100	邦画	アニメ	D0604	動物運動会					×	275	フル	白黒	
No.0007	邦画	アニメ	C0203	動物運動会2 漫画					○	104	フル	染色(青)	
No.0224	邦画	アニメ	E0608	動物オリンピック					×	87	フル	青	
No.0225	邦画	アニメ	E0609	動物オリンピック 象の槍投げ					○	32	フル	青	
No.0334	邦画	アニメ	E1710	動物オリンピック大会					×	12	フル	青	
No.0304	邦画	アニメ	E1508	動物オリンピック大会 水泳の巻					○	33	フル	青	朝日フィルム
No.0008	邦画	アニメ	C0204	動物オリンピック大会 全一巻					○	55	フル	染色(青)	大毎キノグラフィ
No.0218	邦画	アニメ	E0602	動物オリンピック大会 全一巻					○	50	フル	青	
No.0098	邦画	アニメ	D0602	動物オリンピックマラソン					○	31	フル	白黒	
No.0227	邦画	アニメ	E0611	動物相撲大会 動物クラブ総出演 漫画レビュー					○	31	フル	青	
No.0503	邦画	アニメ	G1105	動物相撲大会 マンガ					○	51	フル	青	
No.0009	邦画	アニメ	C0205	動物の器械体操					○	109	フル	染色(青)	大毎キノグラフィ
No.0455	邦画	アニメ	F1608	動物漫画 飛行機と列車					×	48	フル	白黒	
No.0428	邦画	アニメ	F1317	漫画祭					○	33	フル	青	ライオンフィルム
No.0368	邦画	アニメ	F0409	動物盛装レビュー					○	50	フル	青	キングフィルム
No.0355	邦画	アニメ	F0213	動物オンパレード 漫画					○	50	フル	青	ライオンフィルム

No.0574	邦画	時代劇	I0201	燃える渦巻		1924日活・池田富保監督	尾上松之助	×	×	290	フィル	白黒	
No.0197	邦画	時代劇	E0313	落花の舞?		1925日活・池田富保監督?	尾上松之助	×	×	45	フィル	白黒	
No.0147	邦画	時代劇	D1104	中山安兵衛		1925日活・波多野安正監督	尾上松之助	×	×	228	フィル	染色(緑)	
No.0350	邦画	時代劇	F0208	実録忠臣蔵?		1926日活・池田富保監督?	尾上松之助	×	×	44	フィル	白黒?/緑?	
No.0395	邦画	時代劇	F1001	<松之助・幕末の志士>				×	×	75	フィル	白黒	
No.0500	邦画	時代劇	G1102	<林の前、土手の侍に話しかける>				×	×	15	フィル	青	
No.0430	邦画	時代劇	F1319	固定忠治		1925東亜・牧野省三監督	沢正二郎	○	×	86	フィル	黄	孔雀フィルム
No.0492	邦画	時代劇	G0902	月形半平太		1925連合映画・衣笠貞之助監督	沢正二郎	○	○	96	フィル	青?	
No.0564	邦画	時代劇	H0901	雲母阪		1924マキノ・沼田紅緑監督	阪東妻三郎	○	○	307	フィル	白黒	
No.0070	邦画	時代劇	D0101	尊王		1926妻プロ・志波西果監督	阪東妻三郎	×	×	506	フィル	染色(緑)	
No.0508	邦画	時代劇	H0102	護国の鬼		1927妻プロ松竹・林正義監督	阪東妻三郎	○	○	176	フィル	青	
No.0153	邦画	時代劇	D1202	血染の十字架		1927妻プロ松竹・安田憲邦監督	阪東妻三郎	○	○	109	フィル	染色(緑/青)	ライオンフィルム
No.0080	邦画	時代劇	D0307	新撰組隊長近藤勇		1928妻プロ松竹・犬塚稔監督	阪東妻三郎	○	○	70	フィル	染色(緑)	ライオンフィルム
No.0446	邦画	時代劇	F1406	闇 後日談		1929妻プロ松竹・犬塚稔監督	阪東妻三郎	×	○	47	フィル	青	
No.0565	邦画	時代劇	H0902	湖に渡る北斗		1929妻プロ松竹・安田憲邦監督	阪東妻三郎	○	×	58	フィル	白黒	
No.0566	邦画	時代劇	H0903	からず組		1930妻プロ松竹・犬塚稔監督	阪東妻三郎	○	○	34	フィル	白黒	
No.0132	邦画	時代劇	D0913	牢獄の花嫁		1931妻プロ新興・沖博文監督	阪東妻三郎	○	○	31	フィル	白黒	キングフィルム
No.0018	邦画	時代劇	C0403	雪の渡り鳥		1931妻プロ新興・宮田十三一監督	阪東妻三郎	○	○	105	フィル	染色(青/赤)	
No.0552	邦画	時代劇	H0803	雪の渡り鳥		1931妻プロ新興・沖博文監督	阪東妻三郎	×	×	20	フィル	青	
No.0069	邦画	時代劇	C1001	お好み安兵衛		1932妻プロ新興・東隆史監督	阪東妻三郎	○	○	104	フィル	染色(青)	大毎キノグラフ
No.0448	邦画	時代劇	F1601	神楽麿香猫 悲願復讐篇		1932妻プロ新興・東隆史監督	阪東妻三郎	○	○	50	フィル	白黒	キングフィルム
No.0281	邦画	時代劇	E1305	変幻七分囊(前編後編)		1932妻プロ新興・古海卓二監督	阪東妻三郎	○	×	64	フィル	青	キングフィルム
No.0090	邦画	時代劇	D0502	剣士桂小五郎		1933妻プロ新興・宇沢義之・沖博文監督	阪東妻三郎	○	○	32	フィル	染色(青)	ライオンフィルム
No.0501	邦画	時代劇	G1103	剣士桂小五郎?		1933妻プロ新興・宇沢義之・沖博文監督	阪東妻三郎	×	×	17	フィル	青	
No.0117	邦画	時代劇	D0809	浪人祭 清水一角		1933妻プロ新興・沖博文監督	阪東妻三郎	○	○	50	フィル	白黒	
No.0554	邦画	時代劇	H0805	野狐三次 文政剣花陣		1934新興・東隆史監督	阪東妻三郎	○	○	54	フィル	青	朝日フィルム
No.0161	邦画	時代劇	D1210	夜明け鳥		1936妻プロ新興・石上純監督	阪東妻三郎	○	○	22	フィル	染色(青)	
No.0122	邦画	時代劇	D0903	血闘高田の馬場		1937日活・マキノ正博・稲垣浩監督	阪東妻三郎	○	○	52	フィル	白黒	朝日フィルム

No.0109	邦画	時代劇	D0801	国定忠治	1937日活・マキノ正博監督	阪東妻三郎	○	○	52	フル	白黒	
No.0130	邦画	時代劇	D0911	水戸黄門 廻國記	1937日活・池田富保監督	阪東妻三郎	○	×	55	フル	白黒	キングフィルム
No.0103	邦画	時代劇	D0607	赤垣源藏	1938日活・池田富保監督	阪東妻三郎	○	○	52	フル	白黒	朝日フィルム
No.0587	邦画	時代劇	H0904	忠治子守唄	1938日活・マキノ正博監督	阪東妻三郎	○	○	110	フル	白黒	
No.0568	邦画	時代劇	H0905	大楠公	1940日活・池田富保監督	阪東妻三郎	○	○	60	フル	白黒	
No.0398	邦画	時代劇	F1004	東海水滸伝	1945大映・伊藤大輔・稲垣浩監督	阪東妻三郎	×	○	22	ST	白黒	
No.0537	邦画	時代劇	H0507	題名不詳		阪東妻三郎	×	○	8	フル	青	
No.0555	邦画	時代劇	H0806	題名不詳		阪東妻三郎	×	×	67	ST	白黒	
No.0152	邦画	時代劇	D1201	血煙高田の馬場	1927日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	32	フル	染色(青)	
No.0016	邦画	時代劇	C0401	血煙高田馬場 時代乱闘劇	1927日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	51	フル	染色(青?)	
No.0145	邦画	時代劇	D1102	忠治旅日記	1927日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	30	フル	染色(青?)	朝日
No.0295	邦画	時代劇	E1406	地雷火組	1928日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	109	フル	青	
No.0496	邦画	時代劇	G1002	地雷火組	1928日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	×	100	フル	白黒	
No.0079	邦画	時代劇	D0306	地雷火組 第一篇	1928日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	77	フル	染色(青)	ライオンフィルム
No.0142	邦画	時代劇	D1008	新版大岡政談・解決篇	1928日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	51	フル	染色(青)	キングフィルム
No.0061	邦画	時代劇	C0805	平手造酒	1928日活・志波西果監督	大河内伝次郎	×	×	30	フル	染色(青)	朝日フィルム
No.0332	邦画	時代劇	E1708	謎の人形師 剣劇	1929日活・志波西果監督	大河内伝次郎	○	○	31	フル	青	朝日フィルム
No.0050	邦画	時代劇	C0711	元禄快拳 大忠臣蔵	1930日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	53	フル	染色(青)	大海キノグラフ
No.0190	邦画	時代劇	E0306	元禄快拳 大忠臣蔵	1930日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	29	フル	染色(青)	
No.0297	邦画	時代劇	E1501	元禄快拳 大忠臣蔵	1930日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	52	フル	青	ライオンフィルム
No.0444	邦画	時代劇	F1404	元禄快拳 大忠臣蔵	1930日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	×	103	フル	青	朝日フィルム
No.0091	邦画	時代劇	D0503	元禄快拳 大忠臣蔵 地動之巻	1930日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	×	238	フル	染色(緑)	
No.0077	邦画	時代劇	D0304	元禄快拳 大忠臣蔵 日活特作	1930日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	132	フル	染色(青?)	ライオンフィルム
No.0154	邦画	時代劇	D1203	剣を越えて	1930日活・渡辺邦男監督	大河内伝次郎	○	○	—	フル	染色(青)	
No.0086a	邦画	時代劇	D0406a	仇討選手	1931日活・内田吐夢監督	大河内伝次郎	○	○	29	フル	染色(青)	
No.0576	邦画	時代劇	I0203	続大岡政談・魔像解決篇	1931日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	20	フル	白黒	
No.0589	邦画	時代劇	I0404	続大岡政談・魔像解決篇	1931日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎			101	フル	青	
No.0443	邦画	時代劇	F1403	旅婆上州訃	1931日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	73	フル	青	朝日フィルム

No.0439	邦画	時代劇	F1328	荒木又右衛門 春季特作品	1931日活・辻吉郎監督	大河内伝次郎	○	×	26	フル	青	
No.0139	邦画	時代劇	D1005	荒木又右衛門	1931日活・辻吉郎監督	大河内伝次郎	×	○	15	フル	染色(青)	
No.0300	邦画	時代劇	E1504	荒木又右衛門 春季特作品	1931日活・辻吉郎監督	大河内伝次郎	○	○	50	フル	青	
No.0442	邦画	時代劇	F1402	荒木又右衛門 春季特作品	1931日活・辻吉郎監督	大河内伝次郎	○	×	72	フル	青	
No.0078	邦画	時代劇	D0305	薩摩飛脚 東海篇	1932日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	×	51	フル	染色(青)	
No.0160	邦画	時代劇	D1209	明治元年	1932日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	97	フル	染色(青)	朝日フィルム
No.0076	邦画	時代劇	D0303	木曾路の鴉	1932日活・清瀬英次郎監督	大河内伝次郎	○	○	31	フル	染色(青)	朝日フィルム
No.0208	邦画	時代劇	E0501	月形半平太	1933日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	20	フル	白黒	
No.0526	邦画	時代劇	H0401	月形半平太	1933日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	×	×	26	フル	青	
No.0144	邦画	時代劇	D1101	丹下左膳 第二篇 剣戟の巻	1934日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	×	216	フル	染色(青)	
No.0209	邦画	時代劇	E0502	丹下左膳 第二篇 剣戟の巻	1934日活・伊藤大輔監督	大河内伝次郎	○	○	22	フル	白黒	キングフィルム
No.0095	邦画	時代劇	D0507	千両碓	1935日活・稲垣浩監督	大河内伝次郎	○	○	52	フル	染色(青)	孔雀
No.0437	邦画	時代劇	F1326	大菩薩峠 甲源一刀流の巻	1935日活・稲垣浩監督	大河内伝次郎	○	○	46	フル	青	
No.0158	邦画	時代劇	D1207	富士の白雪	1935日活・稲垣浩監督	大河内伝次郎	○	○	31	フル	染色(青)	日の丸グラフ
No.0548	邦画	時代劇	H0707	丹下左膳余話百萬両の壺	1935日活・山中貞雄監督	大河内伝次郎	○	○	53	フル	青	ライオンフィルム
No.0121	邦画	時代劇	D0902	丹下左膳 日光の巻	1936日活・池田富保監督監督	大河内伝次郎	○	○	51	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0195	邦画	時代劇	E0311	丹下左膳 日光の巻	1936日活・池田富保監督監督	大河内伝次郎	○	○	22	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0440	邦画	時代劇	F1329	栗山大膳 日活特作	1936日活・稲垣浩監督	大河内伝次郎	○	×	32	フル	青	ライオンフィルム
No.0118	邦画	時代劇	D0810	新編丹下左膳 第二篇 隻手の巻	1939東宝・山本薩夫監督	大河内伝次郎	○	○	97	フル	白黒	
No.0104	邦画	時代劇	D0701	王政復古 鷹龍の巻	1939日活・池田富保監督	大河内伝次郎	○	○	81	フル	白黒	
No.0339	邦画	時代劇	F0105	新編丹下左膳 恋車の巻	1940東宝・萩原遼監督	大河内伝次郎	○	○	30	フル	白黒	
No.0361	邦画	時代劇	F0402	<大岡政談>?			×	○	17	フル	青	
No.0327	邦画	時代劇	E1703	題名不詳		大河内伝次郎	×	×	7	フル	青	ライオンフィルム
No.0096	邦画	時代劇	D0508	大剣劇 髪	1929右太プロ・城戸品郎監督	市川右太衛門	○	○	33	フル	染色(緑?青劣化?)	
No.0143	邦画	時代劇	D1009	京へ上った旗本退屈男	1930右太プロ・古海卓二監督	市川右太衛門	○	○	50	フル	染色(青)	キングフィルム
No.0148	邦画	時代劇	D1105	家賃と娘と鬻浪人	1931右太プロ・小石栄一監督	市川右太衛門	○	○	33	フル	染色(青)	ライオンフィルム
No.0086	邦画	時代劇	D0406	赤穂浪士一番槍	1931右太プロ・白井戦太郎監督	市川右太衛門	○	○	53	フル	染色(青)	大毎キノグラフ
No.0204	邦画	時代劇	E0406	赤穂浪士一番槍	1931右太プロ・白井戦太郎監督	市川右太衛門	○	○	56	フル	青	朝日

No.0068	邦画	時代劇	C0903	まぼろし峠 江戸の巻	1931右太プロ・古野英治監督	市川右太衛門	○	○	102	フル	染色(青)	
No.0087	邦画	時代劇	D0407	いざよい砦	1933右太プロ・白井鞆太郎監督	市川右太衛門	○	○	50	フル	染色(青)	
No.0092	邦画	時代劇	D0504	十万石を載く退屈男 大團圓	1935右太プロ・古野英治監督	市川右太衛門	×	○	46	フル	染色(青)	
No.0124	邦画	時代劇	D0905	中仙道を行く退屈男	1935右太プロ・古野英治監督	市川右太衛門	○	○	50	フル	白黒	
No.0115	邦画	時代劇	D0807	坂本龍馬	1936松竹・冬島泰三監督	市川右太衛門	○	○	52	フル	白黒	プリンズ
No.0114	邦画	時代劇	D0806	剣豪荒木又右衛門	1938新興・伊藤大輔監督	市川右太衛門	○	○	30	フル	白黒	プリンズ
No.0120	邦画	時代劇	D0901	寶の山に入る退屈男	1938新興・西原孝監督	市川右太衛門	○	○	30	フル	白黒	キングフィルム
No.0113	邦画	時代劇	D0805	決戦高田の馬場	1932東映・渡辺邦男監督		○	×	20	フル	白黒	
No.0093	邦画	時代劇	D0505	白井権八	1928松竹・山崎藤江監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	32	フル	染色(緑)	
No.0157	邦画	時代劇	D1206	風雲城史 前篇	1928松竹・山崎藤江監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	55	フル	染色(青)	ライオンフィルム
No.0089	邦画	時代劇	D0501	狂へる名君	1929松竹・井上金太郎監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	×	23	フル	染色(青)	
No.0417	邦画	時代劇	F1306	投げ節弥次	1931松竹・二川文太郎監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	32	フル	赤?	ライオン
No.0038	邦画	時代劇	C0609	紋三郎の秀	1931松竹・渡辺哲二監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	103	フル	染色(青)	朝日フィルム
No.0051	邦画	時代劇	C0712	紋三郎の秀	1931松竹・渡辺哲二監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	52	フル	染色(青)	
No.0146	邦画	時代劇	D1103	月形半平太	1934松竹・冬島泰三監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	67	フル	染色(青?緑?)	
No.0418	邦画	時代劇	F1307	月形半平太	1934松竹・冬島泰三監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	28	フル	青?	
No.0370	邦画	時代劇	F0411	月形半平太 時代劇	1934松竹・冬島泰三監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	68	フル	青	
No.0487	邦画	時代劇	G0704	源三郎異変	1934松竹・大曾根辰夫監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	32	フル	青	キングフィルム
No.0127	邦画	時代劇	D0908	春姿五人男	1936松竹・冬島泰三監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	30	フル	白黒	キングフィルム
No.0119	邦画	時代劇	D0811	銭形平次補物帖・恋文街道	1951大映・冬島泰三監督	林長二郎(長谷川一夫)	○	○	20	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0055	邦画	時代劇	C0716	<時代劇>		林長二郎(長谷川一夫)	×	×	33	フル	染色(青)	
No.0390	邦画	時代劇	F0907	<捕り物に囲まれ、殺陣>		林長二郎(長谷川一夫)	×	×	42	フル	青?	
No.0553	邦画	時代劇	H0804	<殴り込み、病床の親分に>		林長二郎(長谷川一夫)	×	×	5	フル	セピア?	
No.0393	邦画	時代劇	F0910	<林長二郎、庭先で斬り合い>		林長二郎(長谷川一夫)	×	×	19	フル	青?	
No.0373	邦画	時代劇	F0503	<牢獄で暗殺未遂>		林長二郎(長谷川一夫)	×	×	47	フル	青	
No.0374	邦画	時代劇	F0504	宮本武蔵	1929千恵プロ・井上金太郎監督	片岡千恵蔵	○	×	29	フル	緑	
No.0459	邦画	時代劇	G0103	宮本武蔵	1929千恵プロ・井上金太郎監督	片岡千恵蔵	○	○	30	フル	白黒	
No.0088	邦画	時代劇	D0408	一心太助	1930千恵プロ・稲垣浩監督	片岡千恵蔵	○	○	98	フル	染色(青)	

No.0140	邦画	時代劇	D1006	右門捕物帖三番手柄	1930千恵プロ・辻吉郎監督	片岡千恵蔵	○	○	69	フル	染色(青)	
No.0434	邦画	時代劇	F1323	花火	1931千恵プロ・伊丹万作監督	片岡千恵蔵	○	○	33	フル	青	
No.0156	邦画	時代劇	D1205	番場の忠太郎 絵の母	1931千恵プロ・稲垣浩監督	片岡千恵蔵	×	○	26	フル	染色(青)	
No.0202	邦画	時代劇	E0404	番場の忠太郎 絵の母	1931千恵プロ・稲垣浩監督	片岡千恵蔵	○	○	33	フル	青	ライオンフィルム
No.0048	邦画	時代劇	C0709	國土無双	1932千恵プロ・伊丹万作監督	片岡千恵蔵	○	○	103	フル	染色(青)	大毎キノグラフ
No.0155	邦画	時代劇	D1204	初祝嵐小僧	1936千恵プロ・衣笠十四三監督	片岡千恵蔵	○	○	33	フル	染色(青)	キングフィルム
No.0141	邦画	時代劇	D1007	江戸情炎史	1936千恵プロ・原顕義監督	片岡千恵蔵	○	○	52	フル	染色(青)	孔雀
No.0397	邦画	時代劇	F1003	春秋一刀流	1939日活・丸根賛太郎監督	片岡千恵蔵	○	○	20	フル	白黒	キングフィルム
No.0131	邦画	時代劇	D0912	宮本武蔵 第三部 剣心一路	1940日活・稲垣浩監督	片岡千恵蔵	○	○	52	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0075	邦画	時代劇	D0302	からくり蝶	1929東亜・後藤山監督	嵐寛寿郎	○	○	124	フル	染色(緑)	
No.0159	邦画	時代劇	D1208	右門捕物帖 十六番手柄	1931東亜・仁科熊彦監督	嵐寛寿郎	○	○	52	フル	染色(青)	
No.0017	邦画	時代劇	C0402	御家人桜	1932寛プロ新興・並木鏡太郎監督	嵐寛寿郎	○	○	103	フル	染色(青)	大毎キノグラフ
No.0288	邦画	時代劇	E1312	御家人桜	1932寛プロ新興・並木鏡太郎監督	嵐寛寿郎	○	○	33	フル	青	ライオンフィルム
No.0071	邦画	時代劇	D0201	右門の捕物帖・七化大名	1935寛プロ・並木鏡太郎監督	嵐寛寿郎	×	×	50	フル	白黒	
No.0486	邦画	時代劇	G0703	文武太平記	1935寛プロ新興・吉田信三監督	嵐寛寿郎	○	○	29	フル	青	
No.0305	邦画	時代劇	E1601	鞍馬天狗 角兵衛獅子の巻	1938日活・マキノ正博・稲垣浩監督	嵐寛寿郎	○	○	20	フル	白黒	
No.0110	邦画	時代劇	D0802	鞍馬天狗 ?	1938日活・松田定次監督?	嵐寛寿郎	○	○	46	フル	白黒	
No.0116	邦画	時代劇	D0808	三味線武士	1939日活・衣笠十四三監督	嵐寛寿郎	○	○	51	フル	白黒	キングフィルム
No.0111	邦画	時代劇	D0803	鞍馬天狗 江戸日記	1939日活・松田定次監督	嵐寛寿郎	○	○	27	フル	白黒	
No.0112	邦画	時代劇	D0804	鞍馬天狗 復讐篇	1940日活・松田定次監督	嵐寛寿郎	○	○	32	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0318	邦画	時代劇	E1614	鞍馬天狗逆襲	1933東映・萩原遼監督	嵐寛寿郎	○	○	51	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0074	邦画	時代劇	D0301	快傑たか	1914マキノ・三川文太郎監督	高木新平	○	×	85	フル	染色(緑)	ライオンフィルム
No.0474	邦画	時代劇	G0301	夢現三百年往来?	1926東亜・松屋春翠監督?	団徳磨	×	×	142	フル	白黒	
No.0387	邦画	時代劇	F0904	修羅八荒 前編	1926マキノ・三川文太郎監督ほか	マキノ正博	○	×	49	フル	青	
No.0294	邦画	時代劇	E1405	修羅八荒 前編	1926マキノ・三川文太郎監督ほか	マキノ正博	○	×	49	フル	青	
No.0391	邦画	時代劇	F0908	修羅八荒 ?	1926マキノ・三川文太郎監督ほか	マキノ正博	×	×	41	フル	セピア?	
No.0094	邦画	時代劇	D0506	新版・大岡政談	1928マキノ・三川文太郎監督		×	×	21	フル	染色(黄緑?)	
No.0481	邦画	時代劇	G0405	加賀見山	1936マキノ・トーカー・根岸東一郎監督		×	×	58	フル	白黒	

No.0550	邦画	時代劇	H0801	怪兇刃(第六篇)神変鬼没の巻	1928帝キネ・小国狂二監督		○	×	27	フル	青	
No.0044	邦画	時代劇	C0705	清水の次郎長 鬨騒篇	1928日活・辻吉郎監督	河部五郎	○	○	51	フル	染色(緑?黄?)	白木屋
No.0065	邦画	時代劇	C0809	清水の次郎長 轡騒篇	1928日活・辻吉郎監督	河部五郎	○	×	91	フル	染色(緑?)	
No.0466	邦画	時代劇	G201	大政小政	1928帝キネ・渡辺新太郎監督		×	×	88	フル	青	
No.0207	邦画	時代劇	E0409	浪人の群	1931日活・渡辺邦男監督	河部五郎	○	○	52	フル	青	キングフィルム
No.0162	邦画	時代劇	D1211	浪人の群	1931日活・渡辺邦男監督	河部五郎	○	○	53	フル	染色(青)	朝日フィルム
No.0039	邦画	時代劇	C0610	忍術真田十勇士	1935極東・仁科熊彦・山口哲平監督	羅門光三郎	○	○	21	フル	染色(青)	
No.0062	邦画	時代劇	C0806	忍術真田十勇士	1935極東・仁科熊彦・山口哲平監督	羅門光三郎	×	×	42	フル	染色(青)	
No.0542	邦画	時代劇	H0701	忍術真田十勇士	1935極東・仁科熊彦・山口哲平監督	羅門光三郎	○	○	52	フル	白黒	キングフィルム
No.0205	邦画	時代劇	E0407	次郎長十一番斬追分三五郎	1935日活・太秦秀声・辻吉郎監督	黒川弥太郎	○	○	52	フル	青	ライオンフィルム
No.0125	邦画	時代劇	D0906	忍術大阪城 解説版	1936新興・新妻逸平監督		○	○	52	フル	白黒	朝日フィルム
No.0129	邦画	時代劇	D0910	堀部安兵衛	1936日活・太秦秀声・益田晴夫監督	黒川弥太郎	○	○	30	フル	白黒	キングフィルム
No.0129	邦画	時代劇	D0910	槍持街道	1936マキノ・トーキー・中川信夫監督		×	×	58	フル	白黒	
No.0106	邦画	時代劇	D0703	宮本武蔵 風の巻	1937JO・石橋清一監督	黒川弥太郎	○	×	51	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0126	邦画	時代劇	D0907	忍術大進軍	1938極東・山口哲平監督		○	○	52	フル	白黒	プリンス
No.0123	邦画	時代劇	D0904	忠治旅日記	1939松竹・二川文太郎監督		○	○	102	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0128	邦画	時代劇	D0909	北辰一刀流	1939新興	羅門光三郎	○	○	52	フル	白黒	孔雀印家庭フィルム
No.0022	邦画	時代劇	C0503	エノケンの森の石松	1939東宝・中川信夫監督	榎本健一	○	○	30	フル	白黒(赤み?)	ライオンフィルム
No.0396	邦画	時代劇	F1002	忍術猿飛佐助 千丈ヶ嶽の火祭	1950大映・安達伸生監督	藤田進	○	○	29	フル	白黒	
No.0384	邦画	時代劇	F0901	真田十勇士<題名不詳>	東映		×	×	51	フル	赤	
No.0549	邦画	時代劇	H0708	<赤穂の浪士四十七人>			×	×	68	フル	セピア?	
No.0543	邦画	時代劇	H0702	<編笠の武士(不詳)>			×	×	50	フル	白黒	
No.0470	邦画	時代劇	G0205	<頭巾の立ち回り>		市川百々之助か	×	×	15	フル	黄?緑?	
No.0498	邦画	時代劇	G1004	<市川百々之助か? 立ち回り>		市川百々之助か	×	○	59	フル	白黒	
No.0461	邦画	時代劇	G0105	<宴会中に呼びに来る>			×	×	73	フル	白黒	
No.0389	邦画	時代劇	F0905	<縁の主人に土下座の農民たち>			×	×	59	フル	セピア?	
No.0052	邦画	時代劇	C0713	<大奥>奥方お藤の方			×	×	39	フル	染色(青?)	
No.0467	邦画	時代劇	G0202	<岡引の銀蔵>			×	×	42	フル	緑?	

No.0035	邦画	時代劇	C0606	<女太夫手妻>					×	×	24	フル	染色(赤)	
No.0196	邦画	時代劇	E0312	<女に救われ一命をとりとめる>					×	×	88	フル	白黒	
No.0451	邦画	時代劇	F1604	<街頭でのスリ>					×	×	97	フル	白黒	
No.0042	邦画	時代劇	C0703	<河原の決闘>					×	○	8	フル	染色(青)	
No.0471	邦画	時代劇	G0206	<斬られた侍城堀までたどり着く>					×	×	8	フル	青?	
No.0053	邦画	時代劇	C0714	<芸者1>					×	×	67	フル	染色(橙)	
No.0054	邦画	時代劇	C0715	<芸者2>				マキノ正博	×	×	107	フル	染色(橙)	
No.0551	邦画	時代劇	H0802	<喧嘩だ>					×	×	10	フル	青	
No.0351	邦画	時代劇	F0209	<原題不詳・書割の江戸城>					×	×	17	フル	緑	
No.0532	邦画	時代劇	H0502	<侍・神社の石段に腰を下ろす>					×	×	26	フル	青	
No.0211	邦画	時代劇	E0504	<侍の密談?>					×	×	101	フル	白黒	
No.0296	邦画	時代劇	E1407	<時代劇 男と女(原題不詳)>					×	×	162	フル	青?	
No.0293	邦画	時代劇	E1404	<時代劇 街道にて(原題不詳)>					×	×	136	フル	緑?	
No.0309	邦画	時代劇	E1605	<時代劇>					×	×	41	フル	白黒	
No.0034	邦画	時代劇	C0605	<時代劇②渡し場>					×	×	72	フル	染色(青緑)	
No.0381	邦画	時代劇	F0706	<食膳まえの町人>					×	×	13	フル	白黒	
No.0376	邦画	時代劇	F0701	<題名不詳>				轟夕紀子	×	×	5	ST	白黒	
No.0385	邦画	時代劇	F0902	<題名不詳>					×	×	50	フル	黄(オレンジ?)	
No.0365	邦画	時代劇	F0406	<題名不詳・快客が大店へ>					×	×	40	フル	オレンジ	
No.0043	邦画	時代劇	C0704	<立ち回り>					×	○	20	フル	染色(青)	
No.0189	邦画	時代劇	E0305	<立ち回り>					×	○	49	フル	染色(青)	
No.0164	邦画	時代劇	D1213	<団徳磨>				団徳磨	○	×	103	フル	染色(緑?)	
No.0105	邦画	時代劇	D0702	<忠臣蔵>				帝キネ	×	×	160	フル	白黒	
No.0460	邦画	時代劇	G0104	<町人が子を連れてくる>					×	×	18	フル	白黒	
No.0194	邦画	時代劇	E0310	<捕われ牢へ>					×	×	36	フル	白黒	
No.0185	邦画	時代劇	E0301	<捕り物、屋根>					×	×	18	フル	染色(青)	
No.0386	邦画	時代劇	F0903	<捕り物>					×	×	46	フル	青	
No.0389	邦画	時代劇	F0906	<捕り物>					×	○	39	フル	青?	

No.0382	邦画	時代劇	F0707	<二条城前の大名行列>					x	x	9	フル	白黒
No.0186	邦画	時代劇	E0302	<橋の上の斬り合>					x	x	49	フル	染色(緑?)
No.0191	邦画	時代劇	E0307	<橋の上の立ち回り>					x	x	22	フル	染色(セピア?)
No.0560	邦画	時代劇	H0811	<橋を渡る侍>					x	x	6	フル	白黒
No.0544	邦画	時代劇	H0703	<奉行所三人>					x	x	20	フル	白黒
No.0134	邦画	時代劇	D0915	<股旅雲上の捕物No.96>					x	x	100	フル	白黒
No.0371	邦画	時代劇	F0501	<森の中のちゃんばら>					x	x	241	フル	青/セピア
No.0372	邦画	時代劇	F0502	<門から子供を抱いた侍が出てくる>					x	x	71	フル	赤
No.0561	邦画	時代劇	H0812	<老人と侍たち>					x	x	11	フル	白黒
No.0192	邦画	時代劇	E0308	<浪人の立ち回り 馬で>					x	○	14	フル	染色(青)
No.0586	邦画	時代劇	I0401	韋駄天吉次					x	x	156	フル	薄い青
No.0290	邦画	時代劇	E1401	此村大吉					x	x	254	フル	緑
No.0563	邦画	時代劇	H0814	新州天馬快					○	○	21	フル	白黒
No.0392	邦画	時代劇	F0909	<火鉢の前の女>			松浦榮枝		x	x	21	フル	セピア?/オレンジ?
No.0558	邦画	時代劇	H0809	題名不詳					x	x	31	フル	白黒
No.0326	邦画	時代劇	E1702	題名不詳					x	x	117	フル	緑
No.0329	邦画	時代劇	E1705	題名不詳					x	x	22	フル	青
No.0379	邦画	時代劇	F0704	題名不詳					x	x	35	フル	白黒
No.0380	邦画	時代劇	F0705	題名不詳					x	x	13	フル	白黒
No.0399	邦画	時代劇	F1101	題名不詳					x	x	49	フル	セピア?
No.0424	邦画	時代劇	F1313	題名不詳					x	x	20	フル	青
No.0425	邦画	時代劇	F1314	題名不詳					x	x	6	フル	青
No.0450	邦画	時代劇	F1603	題名不詳					x	○	83	フル	白黒
No.0559	邦画	時代劇	H0810	題名不詳					x	x	8	フル	白黒
No.0575	邦画	時代劇	I0202	題名不詳					x	x	218	フル	白黒
No.0585	邦画	時代劇	I0309	題名不詳					x	x	134	フル	白黒
No.0583	邦画	時代劇	I0307	旅姿の浪人					x	x	31	フル	白黒
No.0602	邦画	時代劇	I0602	殿中での踊り(父一人)							87	フル	紫

No.0478	邦画	実写	G0402	<潜水艦進水式・汪兆銘との日華同盟>				×	×	115	ST	白黒	
No.0212	邦画	実写	E0505	<中国戦線?>				×	×	23	フル	白黒	
No.0151	邦画	実写	D1108	<海軍(記録)>				×	×	97	フル	染色(青)	
No.0462	邦画	実写	G0106	支那事変 壮烈! 蘇州河肉弾突破				○	×	56	フル	白黒	
No.0524	邦画	実写	H0309	支那事変 娘子関占領北支戦線第50報				○	○	54	フル	青	ライオンフィルム
No.0273	邦画	実写	E1205	支那事変(徐州へ大進軍)				○	○	32	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0404	邦画	実写	F1106	支那事変●州平原大会戦 北支戦線第47-48報				○	○	33	フル	青	
No.0403	邦画	実写	F1105	支那事変市政府占領 更に江湾鎮へ進軍 上海戦線第18報				○	○	33	フル	青	
No.0522	邦画	実写	H0307	上海事変 第六報				○	○	52	フル	青	キングフィルム
No.0402	邦画	実写	F1104	動乱の上海 第3報				○	○	31	フル	青	
No.0401	邦画	実写	F1103	動乱の上海 第4報				○	○	31	フル	青	朝日フィルム
No.0594	邦画	実写	I0501	護れ熱河を 朝日発声映画ニュース						105	ST	青	
No.0210	邦画	実写	E0503	<車輪?>				×	×	61	フル	白黒	
No.0484	邦画	実写	G0701	関東大震災				×	×	128	フル	赤	
No.0573	邦画	実写	I0105	関東大震災翌日の記録				×	×	357	フル	白黒	
No.0337	邦画	実写	F0103	京城だより				○	○	181	フル	白黒	大毎キノグラフィ
No.0525	邦画	実写	H0310	第十一回ベルリン国際オリンピック大会第1報				○	○	53	フル	青	キングフィルム
No.0315	邦画	実写	E1611	千代ノ山優勝 夏場所大相撲 文化ニュース				○	×	30	ST	白黒	
No.0336	邦画	実写	F0102	夏場所大相撲(十三日目前田山翠葉山)特輯				○	×	48	フル	白黒	ライオンフィルム
No.0284	邦画	実写	E1005	文化ニュース 日米陸上競技開く				○	○	92	ST	白黒	
No.0595	邦画	実写	I0502	我等の帝都						53	フル	青	
No.0408	邦画	実写	F1201	祇園の山鉦	1913			×	×	357	ST	白黒	
No.0358	邦画	実写	F0302	神速なる蒐材?	大阪毎日			○	×	178	フル	白黒	
No.0410	邦画	実写	F1203	題名不詳	1913			×	×	31	ST	白黒	
No.0556	邦画	実写	H0807	<上野動物園>				×	×	34	フル	白黒	
No.0187	邦画	実写	E0303	<桜満開の天満宮>				×	×	93	フル	染色(緑?)	
No.0275	邦画	実写	E1207	<市電 京都(原題不詳)>				×	×	127	フル	白黒	
No.0287	邦画	実写	E1101	<台湾高尾出初式>				×	○	272	フル	白黒	

No.0482	邦画	実写	G0501	大相撲																白黒				
No.0286	邦画	実写	E1007	元祖大曲芸連鎖 東京江川巡業部 江川独特玉乗																白黒	90	フル	白黒	
No.0029	邦画	実写	C0510	鹿(鹿・かも鹿・花鹿)																白黒	52	フル	白黒	大毎キノグラフ
No.0285	邦画	実写	E1006	プロ野球の華 巨人対阪神(後楽園)																白黒	29	フル	白黒	
No.0193	邦画	実写	E0309	<移動撮影>																白黒	68	フル	白黒	
No.0557	邦画	実写	H0808	みなさんの眼 みなさんの耳																白黒	170	フル	白黒	
No.0533	邦画	ドラマ	H0503	撃滅	1930日活太秦・小笠原明峰監督															青	52	フル	青	
No.0047	邦画	ドラマ	C0708	護国の鬼古賀連隊長	1932新興・高見貞衛監督															染色(青の褪色)	100	フル	染色(青の褪色)	朝日活動
No.0468	邦画	ドラマ	G0203	天晴れ三段跳び オリエンティック營の跳躍	1932日活太秦・木藤茂監督															青	25	フル	青	
No.0279	邦画	ドラマ	E1303	營はたかし爆弾三勇士	1932日活太秦・木藤茂監督															青	102	フル	青	ライオンフィルム
No.0517	邦画	ドラマ	H0302	營はたかし爆弾三勇士	1932日活太秦・木藤茂監督															青	24	フル	青	
No.0520	邦画	ドラマ	H0305	營はたかし爆弾三勇士	1932日活太秦・木藤茂監督															青	50	フル	青	キングフィルム
No.0203	邦画	ドラマ	E0405	前衛装甲列車	1933松竹蒲田・佐々木康監督															青	54	フル	青	
No.0107	邦画	ドラマ	D0704	敵前渡河 噫! 友田伍長	1938日活多摩川・伊賀山正徳監督															白黒	21	フル	白黒	
No.0465	邦画	ドラマ	G0109	<古賀連隊長か?>																白黒	100	フル	白黒	
No.0180	邦画	ドラマ	E0201	暁の決死隊																染色(青)	101	フル	染色(青)	
No.0587	邦画	ドラマ	I0504	一太郎やあい																青	50	フル	青	
No.0232	邦画	ドラマ	E0704	上海陸戦隊																白黒	57	フル	白黒	朝日フィルム
No.0229	邦画	ドラマ	E0701	戦線童話 子供と兵隊																白黒	54	フル	白黒	キングフィルム
No.0527	邦画	ドラマ	H0402	題名不詳																青	53	フル	青	
No.0480	邦画	ドラマ	G0404	百万人の合唱	1935JIO・富岡敦雄監督															白黒	58	ST	白黒	
No.0479	邦画	ドラマ	G0403	<女性が安木節を踊る>																白黒	97	ST	白黒	
No.0188	邦画	ドラマ	E0304	<明治もの>																染色(緑?)	53	フル	染色(緑?)	
No.0514	邦画	ドラマ	H0204	非常ラッパ																青	106	フル	青	
No.0289	邦画	ドラマ	E1201	<犬小屋のある風景>																白黒	41	フル	白黒	
No.0354	邦画	ドラマ	F0212	<女・ビルから落とされる幻影>																オレンジ?ノ青	—	フル	オレンジ?ノ青	
No.0343	邦画	ドラマ	F0201	<画家書生とモデル>																セピア	99	フル	セピア	
No.0291	邦画	ドラマ	E1402	<河原(原題不詳)>																緑?(青の劣化?)	237	フル	緑?(青の劣化?)	

No.0497	邦画	ドラマ	G1003	<玩具屋店頭>						×	×	32	コ フル	白黒	
No.0198	邦画	ドラマ	E0314	<刑事の尋問>						×	×	97	フル	白黒	
No.0495	邦画	ドラマ	G1001	<現代劇>						×	×	14	フル	白黒	
No.0352	邦画	ドラマ	F0210	<原題不詳・金魚鉢で釣り>						×	×	7	フル	オレンジ(セピア?)	
No.0505	邦画	ドラマ	G1107	<座敷で酒を飲む男>						×	×	11	フル	黄?橙?	
No.0364	邦画	ドラマ	F0405	<座敷の主人ノ筆でカリグラフィ>						×	×	7	フル	オレンジ?青の緑色?	
No.0276	邦画	ドラマ	E1208	<新派もの?婚禮の日(原題不詳)>						×	×	187	フル	白黒	
No.0469	邦画	ドラマ	G0204	<線路から川船への逮捕劇>						×	×	51	フル	青	
No.0473	邦画	ドラマ	G0208	<探偵のいらんだ…>						×	×	468	フル	青?緑?	
No.0530	邦画	ドラマ	H0405	<泣く男>						×	×	10	フル	白黒	
No.0506	邦画	ドラマ	G1108	<病床の女を看護する父親>						×	×	22	フル	セピア?	
No.0021	邦画	ドラマ	C0502	<ブラジル建>						×	○	73	フル	白黒	
No.0475	邦画	ドラマ	G0302	<貧しい所帯の生活・富豪の女性か…>						×	×	194	フル	白黒	
No.0268	邦画	ドラマ	E1102	<港の風景>						×	×	18	フル	白黒	
No.0477	邦画	ドラマ	G0401	<野球の声援>						×	×	40	ST	白黒	
No.0429	邦画	ドラマ	F1318	<列車の内外(タイトルなし)>						×	×	52	フル	青	
No.0603	邦画	ドラマ	I0603	思い詰める女、止める老婆								98	フル	紫	
No.0577	邦画	ドラマ	I0301	食事をする男女						×	×	51	フル	白黒	孔雀
No.0584	邦画	ドラマ	I0308	港の三人						×	×	55	フル	白黒	
No.0610	邦画	ドラマ	I0610	新派						×	×	31	フル	赤青	
No.0328	邦画	ドラマ	E1704	題名不詳						×	×	77	フル	青	
No.0536	邦画	ドラマ	H0506	題名不詳						×	×	33	フル	セピア	
No.0406	邦画	ドラマ	F1108	題名不詳						×	×	39	フル	白黒	
No.0407	邦画	ドラマ	F1109	題名不詳						×	×	75	ST	白黒	
No.0138	洋画	アニメ	D1004	ミッキー大公望ツルベカラズ 漫画						○	○	22	フル	染色(青)	
No.0253	洋画	アニメ	E0907	ミッキー<題名不詳>						×	○	24	フル	青	
No.0516	洋画	アニメ	H0301	ミッキーと怪物						○	○	23	フル	青	
No.0314	洋画	アニメ	E1610	ミッキーの海山越えて						○	○	30	フル	白黒	

No.0312	洋画	アニメ	E1608	ハデーの外人部隊 漫画						○	○	21	フル	白黒	
No.0308	洋画	アニメ	E1604	ハデーの馬車競走 外国漫画						○	○	20	フル	白黒	
No.0067	洋画	アニメ	C0902	ハッピーブリガン従軍の巻 漫画						○	○	37	フル	白黒	孔雀フィルム
No.0457	洋画	アニメ	G0101	ブル君の脱線航空兵						○	×	53	フル	白黒	
No.0367	洋画	アニメ	F0408	動物いたづらケーブルカーの巻 漫画						○	○	51	フル	青	
No.0491	洋画	アニメ	G0901	ボス公の活動の巻 漫画						○	○	32	フル	白黒	
No.0020	洋画	アニメ	C0501	<OSSOオツオ映画>						×	×	51	フル	白黒	
No.0413	洋画	アニメ	F1302	<線画アニメ・メイドと召使い>						×	×	4	フル	手彩色?	
No.0529	洋画	アニメ	H0404	VICTOR BABY 凸坊とビルディング						○	×	54	フル	白黒	
No.0607	洋画	アニメ	I0607	Von Beuren[Cubby Bear]								5	ST	青	
No.0200	洋画	アニメ	E0402	天晴れ名犬 外国漫画						○	○	53	フル	青	ライオンフィルム
No.0519	洋画	アニメ	H0304	お化と消防車 漫画						○	○	32	フル	青	
No.0037	洋画	アニメ	C0608	アヒルのお手柄 漫画						○	○	52	フル	染色(青)	
No.0452	洋画	アニメ	F1605	アヒルのお手柄 漫画						○	○	31	フル	白黒	
No.0272	洋画	アニメ	E1204	オートメーションねづみ						○	○	21	フル	白黒	
No.0247	洋画	アニメ	E0901	音楽合戦 外国漫画						○	×	33	フル	青	キングフィルム
No.0255	洋画	アニメ	E0909	競争飛行(全) 動物漫画						○	○	28	フル	青	
No.0256	洋画	アニメ	E0910	<不詳>						×	×	48	フル	青	
No.0510	洋画	アニメ	H0104	空中見物 外国漫画						○	×	50	フル	白黒	
No.0311	洋画	アニメ	E1607	脱線自動車 外国漫画						○	○	31	フル	白黒	
No.0578	洋画	アニメ	I0302	茶目とフン公								20	フル	白黒	キング
No.0483	洋画	アニメ	G0601	南京街China Town my Chinatown				Max Flescher		○	○	586	フル	白黒	テラダグラフ
No.0613	洋画	アニメ	I0701	猫助の自動車								20	ST	白黒	
No.0616	洋画	アニメ	I0704	魔法の家								50	ST	白黒	
No.0263	洋画	アニメ	E1004	愉快兄弟 外国漫画						○	○	101	フル	白黒	
No.0582	洋画	アニメ	I0306	夢の怪傑 外国漫画								21	ST	白黒	
No.0569	洋画	実写	I0101	International News						×	×	61	フル	白黒	
No.0250	洋画	実写	E0904	オリンピック大会第二報 1932						○	○	53	フル	青	

ライカと写真行為の革新 — 写真の可能性について

研究年度・期間：平成 20 年度

研究ディレクター：山縣 熙
(文芸学科 教授)

共同研究者：織作 峰子
(写真学科 教授)

師岡 清高
(写真学科 教授)

犬伏 雅一
(芸術計画学科 教授)

森川 潔
(写真学科 准教授)

学外共同研究者：平木 収
(九州産業大学芸術学部
写真学科 教授)

北尾 順三
(写 真 家)

立花 常雄
(写真学科 非常勤講師)

ライカに関わる研究テーマを総括した形で表現するとすれば、「ライカの登場が何を引き起こしたのか」をあらゆる角度から解明することである。この「あらゆる角度」のうち、今年度集中的に考察したのは、ライカと撮影者の身体、ならびに、日本におけるライカの受容である。

後者のテーマについて様々な位相が考えられるが、1920年代のカメラに関わる言説がライカの登場によってどのように変質するかを追求した。このようなテーマの絞り込みに至ったのは、中川コレクションの文献部分の状況によるので、まず、初年度来整理してきた中川コレクションの文献的部分について整理結果を簡潔に報告しておく。

中川コレクションの文献部分は、和書に関していうと、①カメラ雑誌、②写真集、③カメラの一般的な技術的な問題に関わる文献、④ライカに関わる文献からなる。カメラ雑誌は、アサヒカメラなどのバックナンバーであるが、特に戦前に遡って収集されているといった網羅的なものでもない。写真集は、ライカを用いて撮影したアンリ・カルチュ＝プレッソン、木村伊兵衛の写真集などが充実しているものの、これも徹底して収集されているわけではなく、交友関係を反映してのコレクションである。③の技術文献は、カメラの使い方、機構などであるが、戦前のライカ到来時における文献も含まれているので、自動的に④のライカに関わる文献に分類することもできる。さて④であるが、これは、中川氏自身がライツ社のさまざまなデータとライカ本体に関する造詣の深化を自ら活字にしたもの、また、書籍にしたものである。一方、洋書について大要を述べると、和書でいう①のカメラ雑誌は皆無であり、雑誌形式の資料は、ライカに関わるライツ社が発刊している技術データをコアとする定期発行文献である。このコレクションは戦前について抜けはあるものの相当完備した形のもので、戦後についてはほぼ完全にそろっている。言語は、英語、ドイツ語である。写真集は、カルチュ＝プレッソンが中心で、ドイツ語では、名取洋之助の写真集以外は、ライカによる撮影指南書系統のものが何冊もあり、この系列の本命とも言うべきパウル・ヴォルフ博士の書籍がほぼ網羅されているし、英語の類書も確認される。カメラの技術的問題、ライカに直接的に関わる文献は、すでに述べたライツ社の定期刊行物である技術情報誌に加えて、多数のライカカタログがある。これらの貴

重なライツ社の定期刊行物については、目次の部分から全体像が見渡せるように、デジタル化を行った。文献全体についてはライカ技術資料が膨大であり、なおエクセルによって整理進行中である。

以上の整理報告からも見えてくるわけであるが、中川コレクションは、ライカ受容そのものをテーマとして行われたものでもないし、ましてやライカと身体の問題系を追求するために行われたものでもない。その本質は、ライカ受容の一つの在り方のきわめて貴重な事例といえる。ここから、日本におけるライカ受容という問題を考える上で、(ライカメカニズムに対するフェティシズムのドキュメントという意味も含めて)特筆すべきドキュメントである。ただし、中川氏の受容の在りようは、中川氏を取り囲んでいたあるいは、中川氏以前のライカ受容者たちを取り囲んでいたカメラ受容の在り方、あるいはカメラを使う写真行為の在り方を視野に入れた写真にかかわる言説空間全体を分析することによってはじめて解明できるものであり、ここで、研究上いわば非ライカ写真言説、さらにライカに先行する時代の写真言説への目配りが不可欠となってくる。この方面を掘削するための資料は中川コレクションには欠けているので、報告者が私的に収集してきたライカ以前の写真文献の言説と比較検討を行う形でライカ受容の実相の一端を解明しようとした。その線上に、中川氏を一典型とするライカ受容の意味を見極め、それを梃子に、欧米における同一の問題系へと考察を展開する。この際、機械ないし近代技術に対するフェティシズムというより包括的な問題圏を避けて通ることはできない。また、日本におけるライカ受容について写真映像をめぐる美学的・感性的問題を芸術写真から新興写真への展開軸にそって検討することが当然のごとく想定され必要であるわけだが、アマチュア的ライカ受容の位相が看過されてきているので、カルチュラル・スタディーズ的なアプローチでこの欠落を埋める必要が明白になった。

次にライカと撮影者の身体に関わる問題は、カメラと身体というより大きな研究枠の部分を構成する。「カメラと身体」というテーマが従来喚起してきたものは、写真映像内における身体表象の多面的な考察であった。撮影者が被写体である身体についてどのような表象を形成するかは、当然撮影者の身体と密接に関わるわけであるが、後者の問題圏を棚上げにしてもっぱら写真映像内の身体を自立的なものとして議論が展開されてきた。もちろん、そうした議論も当初から眼差しの問題を含みこんでおり、その意味では撮影者の身体も広義には議論の射程に入っていたわけだが、表象論的な視座の登場によって、この問題圏がいわば可視化され、議論は量的には拡大したし、写真映像内の身体もさまざまにその自立性を相対化されて、撮影者、「観客」の円環的場を議論の土台に据えることによって質的にも一定の深化を達成したといえる。ただ、そうした中であって、やはりカメラの存在そのものがいわば透明化されたままの議論に終始してきているといえる。これは、玄と論的転回前の言語に関わる議論とパラレルともいえる。

一方、カメラ・オブスクーラ以来の機械としてのカメラ本体、ならびにカメラの撮影を整える技術的環境が写真映像におよぼす影響についての考察も幅広く展開されてきた。しかし、表象論的考察も、技術論的考察も、前者についてはいささか簡略化の誹りを免れないかもしれないが、基本的には暗に心身二元論を前提として作動させこの枠組みを脱することができず、しかも生理学的機械論の延長で、補欠するものとしてカメラ機械を位置づけて考察を進めているため、議論が空転してきているように思えてならない。中川コレクションをコアとする本ライカ研究プロジェクトが起動した初年度に報告者が本学の平成18年度紀要『藝術』30号での「決定的瞬間というポエティクス」と題した小論の中で示したように、言及した心身二元論的枠組みを踏襲しつつ、カメラと撮影者の関わりをライカ型カメラを含めて考察したが、ライカ登場による撮影者にとってのカメラのいわば非透明性の浮上、換言すると身体との密接する関わり の顕在化は、いやでも心身二元論的議論枠の限界点を露呈させた。この限界点の一層の明確化は、本年一月下旬に行われた本プロジェクトの公開中間報告会において、カメラのファインダーをめぐる撮影者と世界の切り取り方に関わる共同研究者森川潔氏の発表によってさらに一歩推し進められている。この方面の議論は、レンズの問題圏を巻き込んで一層精緻化されることは間違いない。本プロジェクトの文献パート、あるいは理論パートとしては、断固として身体補欠的なカメラの議論を離脱する必要がある。それは、眼の生理学的研究の進展、アフォーダンスをめぐる認知論的研究の進展をいわば哲学的身体論に接合して、暗に前提されている心身二元論的カメラ論を超克する議論の地平に展開するというチャレンジングな課題に挑むことである。

このような問題意識の進展の下で、本年度は昨年度に引き続いて、身体論をめぐる既存の議論の徹底した読解に取り組んだ。認知論的身体論から社会学的身体論へ展開し、行為論的次元では芸能論的身体へと解析を進め、最終年度に哲学的身体論に進む。また、ライカ受容の個所で言及しておいたが、技術論という大きな枠組みの中での考察も不可欠である。とりわけハイデガーの技術論と如何に相渉るのか、を念頭においてカメラ機械の意味を追求したい。このようなプログラムの帰結をもって、最終年にライカの意義を一定程度包括的に明示できればと考える。

終戦直後の〈カストリ雑誌〉の総合的研究

研究年度・期間：平成20年度

研究ディレクター：山縣 熙
(文芸学科 教授)

共同研究者：松井 桂三 (デザイン学科 教授) 藪 亨 (教養課程 教授) 田中 敏雄 (教養課程 教授) 相羽 秋夫 (芸術計画学科 教授) 長谷川郁夫 (文芸学科 教授)
豊原 正智 (芸術計画学科 教授) 井関 和代 (工芸学科 教授) 月溪 恒子 (音楽学科 教授) 出口 逸平 (文芸学科 准教授)

第二次大戦後の飢えと混乱の時代には、「カストリ雑誌」と称された大衆娯楽雑誌が、出版の自由に乗じて巷に約千種類も出現し、大衆文化の新しい領域を開いている。これらの雑誌の特徴のひとつは、直接に性風俗を取り扱っているところにあり、著名なそしてまた後によく知られることになる文芸作家や挿絵画家も性風俗をモチーフにした本文や挿絵・漫画をしばしば掲載している。本研究は、こうした「カストリ雑誌」を、文芸、美術、デザイン、工芸、建築、映画、音楽などの多角的な視座から個別的に、また社会文化史的に調査研究するとともに、その芸術文化史的な意味を理論・批評・歴史等の視点から総合的に考察することを目的とする。また本共同研究は、本学大学院・芸術研究科・カリキュラムに〈プロジェクト研究〉研究課題として組み込まれ、教員・院生が一体となって研究するという新しい教育研究方法の試みであると共に、研究の経過ならびに成果を同時に学内外に向けて積極的に情報発信するものである。

そのために教員（10名）と大学院生（修士課程10名、博士課程5名）からなるプロジェクトチームが組織され、毎週金曜日5時限に研究会（研究テーマ別研究会と全体研究会）が開かれた。そして、次の三つの見地からカストリ雑誌の調査・研究を進めた。

1)、週刊読物誌、風俗誌などにおける「カストリ雑誌」の在り様や、文芸誌、一般文化誌などと「カストリ雑誌」との関係性を調査研究し、さらにはこれらに掲載された文芸作品や挿絵を調査研究し、占領下における芸術家たちの活動を考察した。

2)、音楽・舞踏・演劇・映画に関する雑誌群における「カストリ雑誌」の在り様について調査研究し、占領期の大衆文化の実相について考察を深めた。

3)、美術・工芸・建築・写真・デザインに関する専門雑誌群と「カストリ雑誌」との関係性を調査研究し、占領期の美術とデザインの動向について考察を深めた。

その際に上記いずれの場合にも、米国メリーランド大学所蔵「プランゲ文庫雑誌コレクション」マイクロ・フィッシュ版の「一般誌部門、芸術・言語・文学部門、小冊子分類70番」（本学図書館所蔵）と、初年度から3年度にかけて購入したカストリ雑誌関係書誌（20冊）、カストリ雑誌（949冊）、その周辺雑誌を含むカストリ雑誌（492冊）の調査・研究を深めた。さらに、カストリ雑誌（「宝石」381冊）と関連資料を調査し購入するとともに、米国メリーランド大学所蔵「プランゲ文庫新聞コレクション」マクロフィルム版の「芸術・娯楽・スポーツ部

門」および「文芸部門」から総計35リールを選択・購入し、「カストリ雑誌」研究のデータ・ベースの構築をさらに推進した。そしてその成果の一端を、大阪芸術大学図書館所蔵品展・終戦直後の大衆娯楽雑誌「カストリ雑誌の挿絵—『ロマンス』と『りべらる』」（平成20年9月5日－10月4日）において報告した。

さらには本年度の研究成果に関して、以下の研究グループ課題に基づいて、研究報告書を作成した。

- (1) 山縣グループ
 - 1、戦後民主主義とカストリ雑誌
 - 2、カストリ雑誌に見られる性表現の諸相
 - 3、戦時文化と戦後文化
 - 4、カストリ雑誌の社会文化史的位置
- (2) 長谷川グループ
 - 1、カストリ雑誌と出版・編集
- (3) 藪グループ
 - 1、カストリ雑誌におけるタイポグラフィック・デザインの変容
 - 2、カストリ雑誌の表紙デザイン
 - 3、カストリ雑誌の書誌一覧
- (4) 田中グループ
 - 1、カストリ雑誌の挿絵
 - 2、カストリ雑誌における外国文化の受容
- (5) 松井グループ
 - 1、現代版カストリ雑誌の制作
 - 2、カストリ雑誌とファッション
- (6) 相羽グループ
 - 1、カストリ雑誌と笑い
- (7) 井関グループ
 - 1、カストリ雑誌における広告とその表現法
- (8) 豊原グループ
 - 1、カストリ雑誌における映画・写真
- (9) 出口グループ
 - 1、カストリ雑誌における演劇
- (10) 月溪グループ
 - 1、音楽関係の問題